

# 令和6年第3回市議会定例会一般質問一覧表

1 日 時 令和6年9月4日(水) 午前9時30分  
令和6年9月5日(木) 午前9時30分

## 2 質問者 (質問順)

- |               |      |  |
|---------------|------|--|
| (1) 新緑水クラブ    | 100分 | (1 早川直久、2 加藤菊信、3 成田佳勉、4 磯部秋廣、<br>5 井上正人) |
| (2) 市友会       | 20分  | (6 工藤政明)                                 |
| (3) 公明党       | 40分  | (7 井上純一、8 石丸喜久雄)                         |
| (4) 日本共産党議員団  | 40分  | (9 加藤典子、10 坂 ゆかり)                        |
| (5) 子どもたちに青い空 | 20分  | (11 村瀬進治)                                |

## 3 質問事項、要旨及び項目

質 問 者	1 早川直久議員（新緑水クラブ）		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 市政運営と次期市長選挙について	1 花田市政1期目もあと8か月余りで任期満了となるが、これまでの市政運営の実績評価と課題及び今後の展望を踏まえ、令和7年春の市長選挙への出馬の考えについて問う	(1) これまでの市政運営について、市長自身どのように評価しているのか。また、今後の課題及び新たな政策目標をどのように考えているのか (2) 令和7年度に執行される市長選挙への出馬について、どのように考えているのか	
2 農業の現状と課題について	1 愛知県の農産物販売金額は全国4位と生産性・収益性の高い農業が行われている。しかしながら、遊休農地増大や農業従事者の高齢化、担い手不足の問題を抱えており、新たに農業をやりたいと思う若者も少ない現状がある。また、農業は自然環境や大雨や災害等に大きく影響され、所得も安定しない。そこで、今後は、農産物のブランド化やスマート農業を推進していくことが重要であると思うが、本市の農業の現状と課題について問う	(1) 本市の耕作面積及び遊休農地は、10年前と比べてどのように変化しているのか。また、遊休農地増大等への今後の対策をどのように考えているのか (2) 本市の農業経営体数及び農業従事者の平均年齢は、10年前と比べてどのようか。また、本市の新規就農者の過去5年間の推移はどのようか (3) 本市の農産物の販売金額の多い主な農産物5品目は何か。また、それらの農産物について、ブランド化やスマート農業を更に進めていく考えはあるか (4) 魅力ある農業となるよう考えている取組は何か	
3 デマンド交通の実証実験について	1 らんらんバスの新ダイヤ・ルートの運行が令和6年10月から開始されるが、らんらんバスだけでは網羅できない本市北部地域において、実証実験するデマンド交通「チョイソコとうかい」について問う	(1) デマンド交通の特性を利用者が十分に理解できるようにどのような周知を行っているのか (2) 停留所の設置にあたっては、利用者が利用しやすいようにどのような検討がなされているのか (3) 8月から9月にかけて説明会を行うと聞いているが、第1回の説明会における参加者の意見や反応はどのようか (4) 本格運用を開始するために、どのような検証を行うのか	

<p>4 加木屋運動公園の活用方法について</p>	<p>1 加木屋運動公園のテニスコートへのアクセス道路は、西側の野球場の南側から案内板が出ているものの、通学路もある住宅街を歩いていく車が多いのが現状である。コロナ前までは年間約1万人の利用者があり、知多半島全体のテニス大会では、駐車場が不足して、路上駐車が多く、近隣住民に大変迷惑をかけている状況であることから、対策について問う</p>	<p>(1) 通学路である他、近隣市町の中学生もテニスの大会があると南加木屋駅から歩いている道路であるため、北側の加木屋緑地の駐車場の方から、安全安心の面も考慮し、新規の道路整備を考えてはどうか</p> <p>(2) テニスコートが10面もあるのに対して、駐車場が不足しており、北側から道路を整備すれば、加木屋緑地の駐車場も利用できる他、南側の駐車場の増設も検討するとよいと考えるがどうか</p>	
	<p>2 加木屋運動公園は、都市計画マスタープランに健康増進拠点として位置付けられ、自然環境の中で健康増進が図られる場の維持・利用増進を図るとされている。運動公園として、他の種目のスポーツ施設や器具等の整備を検討するとよいと考える。そこで市内スポーツ施設の再編等の整理や整備等の方向性について問う</p>	<p>(1) 加木屋運動公園は、野球場とテニスコートはあるものの、他の種目のスポーツ施設がないため、バスケットボールコートやスケートボードパーク等の整備の考えはどのようなか</p> <p>(2) 令和5年度に実施した市内スポーツ施設活用調査事業の調査結果はどのようなか</p>	
	<p>3 運動公園は子どもから高齢者まで、気軽に遊びに行けず、加木屋小学校区内では、加木屋緑地はあるものの、大きな公園もないため、加木屋運動公園を都市公園に変更する等、幅広い年齢層の市民が利用できる都市公園整備の考えについて問う</p>	<p>(1) 加木屋小学校区内で、都市公園の整備予定はあるか</p> <p>(2) 近隣の農地を利用して、芝生広場、ベンチやバーベキュー場、花畑、健康器具、ミニカフェ及び季節の果物マルシェ等を開催することができる広場を作ってほしいと地域の要望があるがどうか</p>	

<p>5 ちびっこ広場の活用方法について</p>	<p>1 加木屋小学校区内のちびっこ広場は、近年2か所廃止し、現在7か所となっているが、子ども会の役員の方に独自にアンケート調査をしたところ、向山ちびっこ広場以外はほとんど活用していないとのことであった。そこで、今後の活用方法について問う</p>	<p>(1) アンケート調査で得られた意見のように、今のままでは、ちびっこ広場があっても利用されていない状況であり、向山ちびっこ広場以外は廃止を検討してもよいと考えるがどうか</p> <p>(2) 向山ちびっこ広場は約4,000㎡と面積も広いため、広場東側に隣接する市の所有地を駐車場にする等、更に利用を促進する考えはあるか</p> <p>(3) 子どもだけでなく、高齢者も利用するため、ちびっこ広場の名称を憩いの場ややすらぎの場等に変更する考えはあるか</p>	
--------------------------	---	---	--

質 問 者	2 加藤菊信議員（新緑水クラブ）		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 リサイクルセンターの活用について	1 西知多クリーンセンターが供用開始され、今後一層のごみの減量に努めなくてはならないと考える。その為には、今まで焼却処分してきた、草・木や木材等のリサイクルを考え環境に優しい社会を目指し、また焼却炉の負担を減らし施設の維持費削減に努める必要性を問う	(1) リサイクルセンターに持ち込まれた資源の種類と令和5年度の回収量はどれだけか (2) 令和5年度、東海市清掃センターに持ち込まれた、可燃ごみの中で草・木や木材の割合はどれくらいか (3) 西知多クリーンセンターに持ち込まれているであろう、草・木や木材を焼却するのではなく、リサイクルセンターを活用し堆肥やバイオマス燃料等へのリサイクルを市として考えてはどうか	
2 緑を核としたきれいなまちづくりについて	1 インバウンドを含め多くの観光客の方に東海市に来ていただくとしている中、緑あふれる、良好な居住環境を整えることで、「きれいなまち」であると視覚により一層のPRを図っていくような取組を、市民と協働で推し進める施策について問う	(1) 市内全域でこの2～3年で松くい虫の被害で枯れた松の本数をどのように認識しているか (2) 公共地区では被害が出ないうちに早めの伐採をしてはどうか。また民間においても災害時に市民に危険を及ぼしかねないので伐採に対し助成し、早めの倒木をお願いしてはどうか (3) 雑草や雑木の繁茂による生活環境や景観の悪化、道路交通への支障等の悪影響が見られる中、草木の適切な管理による一層の環境美化を推進するため、市民との協働による「きれいなまち」整備を積極的に進める条例等を策定してはどうか	
3 物価高騰・人件費の上昇の影響について	1 ここ数年の物価の高騰、人件費の上昇により市民生活は大変厳しい状況である。市内で行われている都市基盤整備や各種団体等の活動に対する影響と対策について問う	(1) 市内で行われている、組合施行の区画整理や土地改良等、市が補助して整備が進められている事業について事業計画への影響はどうか。また今後の支援をどのように考えているか (2) 物価の高騰はコミュニティや市内各種団体の事業や活動に大きな影響を与えていることが想像されるが、市はどのように把握し、補助金の見直しも含め今後の支援策をどう考えるか	

<p>4 非常勤特別職の委員等の報酬について</p>	<p>1 国は物価の高騰による消費の萎縮を懸念し、物価高騰に見合った給与や報酬を上昇させ消費拡大、景気を上昇させ国民生活を守ろうとしている。そんな中、最低賃金においても毎年のように上昇している。市職員等の報酬は人事院勧告により変動するが、長い間固定されている各種委員会の委員報酬について問う</p>	<p>(1) 市政運営にご協力していただいている多くの非常勤特別職の方がみえるが、監査委員（月額報酬）、都市計画審議委員（日額報酬）等の知多5市の報酬金額の状況はどのようなか  (2) 監査委員、都市計画審議委員等の報酬が数十年と固定されたままであるが、いつからどのような理由で固定されているのか。また報酬金額はどのような推移で決められたものか  (3) 今後、人件費高騰と物価高を鑑み非常勤特別職の委員等の報酬について見直す考えと、その手法についてどう考えているか</p>	
<p>5 優秀な人材確保について</p>	<p>1 人口が減少している中、民間企業や行政は人手を含め優秀な人材確保に苦慮している。本市における、人材確保策と育成策、そして継続勤務をしていただくための施策について問う</p>	<p>(1) 近年、民間を含め離職率が高くなっていると聞くが、本市における人材確保策と育成策、そして継続勤務をしていただくための施策は具体的にどう取り組み、またその効果はどうか  (2) 民間を含め、離職者の中の優秀な人材を確保するために、転職アプリを利用した通年採用をする必要があると思うが、近隣他市の状況と本市の考えを伺う  (3) 優秀な人材とは知識の量だけで判断されるべきとは思わない。一芸に秀でた魅力ある人材確保について他市の状況はどうか。また本市の考え方を伺う</p>	

質 問 者	3 成 田 佳 勉 議 員 (新緑水クラブ)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 保育料等の無償化制度の対象園について	1 2024年度から開始された、本市独自の子育て支援である第2子保育料等の無償化であるが、子育て支援を支える保育施設において幅広く制度を利用できる必要があると考えることから、制度の拡大について問う	(1) 第2子保育料等の無償化の対象となっている施設において、制度を利用されている方の声はどのようなか (2) 現在、対象外の保育施設においても、就労支援や女性の社会進出等の視点から、本市の子育て支援を支える保育施設として、預け先の制限なく制度を利用できる必要があると考えるがどうか	
2 安心・安全な保育環境づくりについて	1 こども家庭庁の「こども未来戦略」において、2024年度から一部見直されることとなった保育士の配置基準だが、本市においては現状、経過措置をとることとなっている。いち早く国の基準に引き上げるための方策について問う	(1) 本市においても、迅速な保育士確保のための具体策が講じられていると思うが、現状と課題はどのようなか (2) 潜在保育士の復帰は保育士確保には最適と考えるが、具体的に講じている対策はあるか (3) 本市において、国が見直した配置基準に準じた人員配置の目処はどのようなか	
	2 保育園では子ども達の熱中症対策として日陰を作るために日除ネットを活用している。しかし、日除ネットの設置には体力的、また時間的にも保育士の大きな負担となっている。子ども達の安全確保をしつつ、保育士負担軽減が可能な対策について問う	(1) 現状の日除ネットは取り付けに保育士の人員や時間、体力的な負担がかかっているが、保育現場からの声はどのようなか (2) 格納式サンシェードを導入することで子ども達の安全確保をしつつ、保育士の負担を大きく減らす事ができることから導入すべきと考えるがどうか	

3 誰一人取り残さない学校教育について	1 いじめと不登校の関連性が指摘される中、これまで以上にいじめや不登校対策に力を入れる必要があると考える。これまで行ってきた対策の効果をしっかりと検証した上で、更なる対策に繋げていくための方策について問う	(1) 本市の小中学校において、いじめが原因と想定される不登校児童生徒の数はどのようなか。また、どのように把握しているのか (2) 以前、児童生徒に対して、「いじめは犯罪に当たる」という内容の手紙を配付している学校もあるが、その効果をどのように分析しているか。また、継続的な指導をしているか (3) 児童生徒へ浸透させるためには、手紙だけでなく先生が定期的に直接伝えていく必要があると考えるがどうか	
	2 中学校等におけるキャリア教育は、将来の進路と日々の教育との意義を結び付けて力強く未来を切り拓く力の獲得に期待ができると考える。また、キャリア教育は不登校支援の側面も期待されるとの見方も多く、生徒一人ひとりにとって重要な生きる力を育むことに繋がると考えることから、本市のキャリア教育の考えについて問う	(1) 本市の教育活動において、生徒一人ひとりが未来を切り拓く力を育み、生きる力に繋げていくためのキャリア教育はどのようなものがあるか (2) キャリア教育と不登校支援の関連性をどのように考えるか (3) 本市のこれまでの不登校支援も必要なものと感じる一方で、キャリア教育という形で、これまでとは異なるアプローチを必要とする生徒もいると考えるがどうか	
4 乳幼児用オムツの備蓄更新について	1 本市には災害時等に必要となる物資を保管しておくために備蓄倉庫があり、その中には乳幼児用オムツも備蓄されている。乳幼児用オムツはテープの劣化や品質の低下の懸念等により更新が必要であると思うが、更新時期によっては、まだまだ使えるものが多いのではないかと思われるため、その更新方法や更新の際の古いものの扱いについて問う	(1) 乳幼児用オムツの備蓄数はどのくらいあり、更新頻度はどのようなか。また、更新の際に古いものはどのように扱っているのか (2) 乳幼児用オムツの廃棄に関して、ただ捨てるだけではなく、必要とする人に寄付や配布をする方法を考えてはどうか	

<p>5 生活環境対策について</p>	<p>1 降下ばいじん量が増加傾向にあることから、市内の降下ばいじんの状況及び臨海部企業による降下ばいじん対策等について問う</p>	<p>(1) 令和4年度と比較して令和5年度の降下ばいじん量が増加傾向にあることを市としてどのように捉えているか。また降下ばいじん量を減少させるために、どのような対策が考えられるか  (2) 日本製鉄株式会社名古屋製鉄所において、製鋼スラグ処理場に設置する防風フェンスの工事の進捗と期待される効果及び建設中の熱延工場の工事の進捗と降下ばいじんに対して与える影響をどのように把握しているか</p>	
---------------------	--	---	--

質 問 者	4 磯 部 秋 廣 議 員 (新緑水クラブ)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 地震等災害への対応について	1 能登半島地震の被害復興状況から見て、本市で同様な地震が発生した場合に向けた対応状況はどのようなかについて問う	(1) 東海地方に能登半島地震と同程度の地震被害が発生した場合、倒壊した建物等から発生したごみ等災害廃棄物の処理にどのくらいの期間を必要とするか (2) 拠点避難所の継続的な開設のため、市有建築物の天井材の落下やガラスの破損等、非構造部材の対策が重要であると考えますが、本市の取組状況はどのようなか	
2 公立保育園における防犯対策について	1 公立保育園に勤務する職員は女性の割合が高いが、不審者等が侵入した場合の防犯対策について問う	(1) 公立保育園において、子ども及び職員の安心安全を守るために、現在どのような防犯対策を行っているか (2) 不審者対策としての訓練や研修等の過去3年間の実施状況はどのようなか。また、今後予定している対策は、どのようなものがあるか	
3 新型コロナワクチンの定期予防接種について	1 新型コロナウイルス感染者が増加している中、新型コロナワクチンの定期予防接種を実施することだが、その時期及び体制等についての考え方について問う	(1) 定期予防接種の開始時期及び体制はどのようなか (2) 定期予防接種の対象者及び対象者数はどのようなか (3) 接種希望の対象者が、すべて接種できるだけのワクチンの供給体制は整っているか	

質 問 者	5 井 上 正 人 議 員 (新緑水クラブ)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 インバウンドと海外進出について	1 令和6年2月に台湾で開催された世界蘭会議2024で太田川駅東の歩道にあるランの道が紹介された。インバウンド観光を目的に日本を訪れる外国人が多くいる中で、本市の魅力ある観光資源を活かし観光客を誘致する方策について市の考えを問う	(1) ランの道を観光資源としてどのように活用していくのか (2) 聚楽園大仏のPR方法をどのように考えているか (3) 山車まつり等の東海市で季節ごとに開催される祭りを観光資源としてどのように活用していくのか	
	2 平成28年10月にシンガポールで開催された「Food Japan 2016」において、東海市のブースを設置し市の産業をPRする機会を設けたが、コロナ禍の中で停滞していた本市の産業をPRする機会を設ける必要があると考えるが、市の考えを問う	(1) 今一度市内の産業を世界に発信する機会を作るため、海外で開催される展示会や商談会等に東海市のブースを設ける考えはどうか (2) 市内の物産の紹介や海外展開を図ることに意欲のある企業の展示会等への出展を支援する考えはあるか	
2 旧青少年センター解体後の跡地活用について	1 令和6年7月に旧青少年センター解体工事が着手されたが、その跡地活用については曖昧な状況にある。隣接する大田小学校では令和5年に校舎が増築されているものの、不足する懸念があることから、跡地の活用について市の考えを問う	(1) 教室の不足が懸念される大田小学校の今後の状況はどうか (2) 跡地の活用をどのように考えているか	

3 暑さ対策について	1 毎日のように熱中症警戒アラートが発表されている中で、市内の熱中症対策の状況とクールシェアスポットの利用状況等を問う	(1) 直近3年間でエアコンの設置されていない体育館において、救急搬送された人数及び重症者数はどのようなか (2) 直近3年間における屋外での作業中に救急搬送された人数及び重症者数はどのようなか (3) 直近3年間における花火大会で救急搬送された人数及び重症者数はどのようなか (4) クールシェアスポットの利用状況はどのようなか。また、今後の展開をどのように考えているか (5) 屋外からクールシェアスポットと一目でわかるようにする考えはどのようなか	
4 災害対策について	1 令和6年8月に日向灘でマグニチュード7.1の地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されたが、今回の地震を受けての本市の対策、対応等について問う	(1) 市民への周知はどのように行ったのか (2) これまでの対応との違いはどのようなか (3) 花火大会開催時に巨大地震が発生した際の対策はどのように協議されたか	

質 問 者	6 工 藤 政 明 議 員 (市友会)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 読書に親しむ環境を整える取組について	1 生涯学習に取り組み、誰もが生きがいを感じて暮らすことが出来るまちを目標に掲げ進めている本を読む機会を増やす取組について、本市の状況と考えを問う	(1) 本を読むことを通じて得ることが期待出来る市民生活への効果をどのように考えているのか (2) 市民への本を読む機会の提供及び啓発する取組はどのように行われているのか (3) 市民の読書方法等の形態を把握し、まちづくり施策につなげる必要性をどのように考えているのか	
	2 小中学校の学校図書館の整備状況及び児童生徒の利用状況について、本市の状況と考えを問う	(1) 児童生徒の学校図書館の利用状況をどのように把握しているのか (2) 各校の学校図書館の蔵書状況をどのように把握しているのか。また、新書の配架はどのような選定方法及び量並びに頻度で行われているのか (3) 司書教諭もしくは学校司書の配置はどのような状況なのか。また、どのような役割を担っているのか (4) 司書の職務を担う教諭と児童生徒とのコミュニケーションの活性化はどのように図られているのか	
	3 幼児期から本に親しみ楽しむ機会を増やす取組について、本市の状況と考えを問う	(1) 令和4年度から進めている絵本で親子ふれあい応援事業の目的及び実績はどのような状況なのか。また、対象絵本の選定はどのように行われているのか (2) 絵本プレゼントの受取場所を児童館及び緑陽コミュニティセンターとしている理由はどのようなものなのか (3) 公立保育園における本の配置はどのような状況なのか。また、園児への本に親しみ楽しむ機会の提供はどのように行われているのか	

2 地球温暖化防止策を推し進める取組について	1 本市も参画する中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議の中で検討が進められている水素サプライチェーン構築に向けた取組について、本市の状況と考えを問う	<p>(1) 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた重要課題の中で、水素の社会実装の位置づけと効果をどのように把握しているのか</p> <p>(2) 愛知県が進める「あいち水素関連プロジェクト」の取組内容をどのように把握しているのか。また、プロジェクトと本市の関わりはどのようなものがあるのか</p> <p>(3) 令和6年5月に公布された水素社会推進法により、水素の需要が多く見込まれ、活用に向けた意欲が高い自治体が選定される重点地域の利点等をどのように把握しているのか</p>	
	2 二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの吸収源対策として期待が寄せられている樹木の保全及び再生並びに育成等の緑化推進について、本市の状況と考えを問う	<p>(1) 樹木の保全や緑化の推進と地球温暖化対策の関連性を市民へ啓発する取組はどのように行われているのか</p> <p>(2) 平成16年度から10年間進められた21世紀の森づくりの取組面積及び現在の緑地面積をどのように把握しているのか。また、緑地面積が変化した要因をどのように把握しているのか</p> <p>(3) 21世紀の森づくりの事業地をはじめとする市内の緑地や森林に除伐等を施し、緑地を適切な状況で維持する森林保全活動を市民と協働で取り組む必要性をどのように考えているのか</p>	
3 元気で働き幸せなまちをつくる取組について	1 ギャンブル依存症と呼ばれる賭け事をしたい気持ちを抑えることが出来ない病的賭博は、誰もが成り得る可能性があり、最近では若年化の傾向も問題視されているが、早期に相談や治療につなげることにより、病状の回復が期待されている。社会問題の様相がうかがえる病的賭博について、本市の状況と考えを問う	<p>(1) 病的賭博が及ぼす市民生活への影響をどのように考えているのか。また、市民の有病率及び患者数の傾向並びに特性をどのように把握しているのか</p> <p>(2) 理解、予防等を目的とした研修会等の啓発活動はどのように行われているのか</p> <p>(3) 愛知県が策定した「愛知県ギャンブル等依存症対策推進計画」の趣旨及び具体的な取組内容をどのように把握しているのか</p> <p>(4) 「こころの体温計」に賭博依存に関する確認機能を追加し、市民に自己診断を呼び掛ける必要性をどのように考えているのか</p> <p>(5) 克服や回復の自助支援に取り組む友誼団体等の存在及び活動をどのように把握しているのか。また、本市が主体もしくは補助事業等により、自助支援策を整える必要性をどのように考えているのか</p>	

	<p>2 過去の犯罪や非行からの再出発を地域で支える更生保護を通じた犯罪を防止する取組について、本市の状況と考えを問う</p>	<p>(1) 国は毎年7月を再犯防止啓発月間及び社会を明るくする運動の強調月間に定めているが、本市ではどのような取組が行われているのか。また、令和5年における市内で発生した刑法犯及び再犯の件数並びに近年の傾向はどのような状況なのか</p> <p>(2) 協力雇用主をはじめとする更生保護を支える関係機関や団体等の存在及び活動をどのように把握しているのか</p> <p>(3) 更生保護の担い手である保護司の活動状況をどのように把握しているのか。また、保護司の活動及び成り手を市民に啓発する取組はどのように行われているのか</p>	
	<p>3 自らの生命を自ら断ち切ってしまふ自殺は身近な方々を悲しませるだけでなく、その数の多さが社会問題となり、更には市民生活に影響を及ぼす可能性があることから、具体的な自殺対策の推進が必要と考える。自殺対策について、本市の状況と考えを問う</p>	<p>(1) 自殺に関する本市の傾向や特性をどのように把握しているのか</p> <p>(2) 自殺に対する誤解や偏見をなくし、正しい知識を啓発する活動はどのように進められているのか。また、市民が必要としている支援が受けられる取組はどのように進められているのか</p> <p>(3) 本市における令和4年及び5年の自殺死亡率をどのように把握しているのか。また、国が定めた令和8年までに自殺死亡率を一定割合まで減少させる取組はどのように進められているのか</p>	

質 問 者	7 井 上 純 一 議 員 (公明党)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 子ども・子育て支援について	<p>1 日本青年会議所が推進するベビーファースト運動は、子どもを産み育てたくなる社会の実現を目指す運動である。本市もこの運動に参加し妊婦や子ども連れの方を優先する「こどもファスト・トラック」の実施を通して、社会全体で子どもや子育て世帯を応援する機運を高めていくべきと考えるが、本市の今後の取組について問う</p>	<p>(1) 本市もベビーファースト運動に参加し、市全体で子どもや子育て世帯を応援する機運を高めてはどうか  (2) 市の実施する各種イベントにおいて「こどもファスト・トラック」の実施を検討してはどうか</p>	
	<p>2 国は、児童虐待防止等を図るため、令和6年4月に子育て世帯訪問支援事業を新設し、市町村に実施の努力義務を課した。本市でも子どもへの虐待発生件数は年々増え、令和5年度は154件で12年前の5.5倍となっている。本市の養育支援訪問事業を始めとした、訪問型支援の充実に向けての取組について問う</p>	<p>(1) 国の子育て世帯訪問支援事業及び養育支援訪問事業の柱には、家事支援、育児・養育支援と、不安や悩みの傾聴、相談・助言の2つがあるが、それぞれの充実に向けての取組はどのようなか</p>	

	<p>3 本市の産後ケア事業は、充実した子育て支援事業の一つだが、利用者からは「利用しづらい」、「利用者の視点に立っていない」等との厳しい意見を聞いている。これらの意見を真摯に受け止め、利用者の視点に立って、生後1年未満の子どもと母親への支援事業を整理し、分かりやすく利用しやすいように工夫してはどうかと考え、今後の本市の取組について問う</p>	<p>(1) 産後ケア事業の過去3年間の利用実績はどのようなか  (2) 産後ケア事業と産前産後サポート事業及びママ応援事業をパッケージにして見せる等、分かりやすく利用しやすいように工夫してはどうか  (3) 産後ケア事業は、市の負担額ではなく、利用者の自己負担額を明記してはどうか  (4) 産後ケア事業をスマートフォン等からオンラインで利用申請できるようにしてはどうか</p>	
	<p>4 市町村で「自治体こども計画」を策定することが努力義務となり、令和6年5月に国は策定ガイドラインを公表した。その中で注目すべきは、子どもや若者、子育て当事者への意見聴取の大切さが強調されている点である。そこで、本市の子ども・若者の意見表明や社会参加促進への取組について問う</p>	<p>(1) 「自治体こども計画」策定の基礎調査における、子どもや若者、子育て当事者の意見聴取の取組状況はどのようなか  (2) 「こども若者☆いけんぷらす」への参加を啓発し、市内の子ども・若者へ意見表明や社会参加を促してはどうか</p>	
<p>2 不登校対策について</p>	<p>1 不登校児童生徒には、小中学校以外にそれぞれの個性や特性を生かした多様な学びの選択肢があることが重要で、その一つがフリースクールである。そこで本市のフリースクール利用支援等の取組について問う</p>	<p>(1) 令和6年度から新たに平洲中学校内に開設された教育支援センター「ほっと東海」の利用状況及び支援内容はどのようなか  (2) 多様な学びの場の利用支援として、本市でもフリースクール利用料等を助成してはどうか</p>	

<p>3 水のインフラ整備について</p>	<p>1 能登半島地震では、水道管の損傷が相次ぎ広範囲で断水し、復旧に5カ月を要した。国は、令和6年10月までに避難所等の重要施設につながる上下水道管の耐震化状況を緊急点検することを発表した。加えて災害復旧や耐震化を効率的に進めるため、上下水道のDX化を促進する方針を示した。そこで、本市の耐震化の進捗状況及びDX化の取組について問う</p>	<p>(1) 本市の重要給水施設につながる上下水道管路の耐震化の状況はどのようなか  (2) 重要給水施設の他、公民館等の避難可能箇所及び本市が協定を締結している、福祉避難所につながる上下水道管路の耐震化を優先的に進めるべきと考えるがどうか  (3) 管路の耐震化等メンテナンス効率を向上させる上下水道DXの取組はどのようなか</p>	
<p>4 防災DXについて</p>	<p>1 令和元年より大規模災害時に被災情報等のあらゆる災害情報を集約・地図化・共有して、自治体等の災害対応を支援する国の災害時情報集約支援チームISUTの本格運用が始まり、能登半島地震でもISUTで集約された情報が自治体・自衛隊・DMAT等で共有され支援活動に生かされた。しかし、その中で課題となったのが、令和4年に内閣府により付番され、国土地理院で管理されている「全国共通避難所・避難場所ID」と現場との不整合である。その対策として、災害時に備え、各自治体が共通IDを常に更新、共有しておくことが求められる。そこで、本市の運用管理の現状について問う</p>	<p>(1) 本市の全国共通避難所・避難場所IDの運用管理の現状はどのようなか。また、能登半島地震を教訓として今後どのように取り組むのか</p>	

質 問 者	8 石 丸 喜 久 雄 議 員 (公明党)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	
1 防災・減災対策の推進について	1 令和6年能登半島地震では、古い家屋の倒壊や陸・海・空路の途絶、孤立集落の発生、長期間にわたる断水等、災害対応に係る様々な課題が明らかになった。能登半島地震の教訓を踏まえ、トイレトレーラー等の導入、受援計画の策定及び災害時の応急対策活動に欠かせない市内業者の育成を図る取組について問う	(1) 本市の災害時のトイレ問題解消のため、また、平時においてはイベントや啓発活動及び自治体間の相互支援を目的にトイレトレーラー等を導入してはどうか (2) 災害時に他自治体や民間ボランティア等による人的・物的支援の効果的な受け入れ体制を事前に定める受援計画策定の取組はどうか (3) 市が発注する建設工事の入札・契約制度における市内業者への優遇措置及び市内業者の育成を図るためのその他の取組はどうか	
2 消防・救急体制の充実について	1 近年、救急車の出動件数・搬送人員数はともに増えている中、搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症という現状もあることから、救急車の適正利用への協力を市民に呼び掛けている。そこで、救急車の適正利用に繋がる方策や消防・救急体制の充実に向けた取組について問う	(1) 広報とかいや市ホームページで救急車の適正利用への協力を市民に呼び掛けているが、効果はどうか (2) 消防庁が全国普及を進めている「救急安心センター事業（＃7119）」を導入する等、救急車の適正利用に繋がる具体的な方策を普及啓発することが重要だと考えるがどうか (3) 知多地域消防相互応援協定に基づく、直近3年間の近隣市との救急車の相互応援出動件数の状況はどうか (4) 令和5年4月1日現在の基準常備消防力と現有常備消防力の比較で人員における充足率は約63%だが、消防・救急業務への支障や職員への過度な負担は生じていないか。また、人員の充足率を上げるべきだと考えるがどうか (5) 消防庁が令和6年5月から実証事業をスタートした救急搬送時に健康保険証と一体化したマイナンバーカードの活用について、本市での導入に向けた取組はどうか	
	2 本市消防職員及び消防団員の夏の暑さ対策のための装備の導入について問う	(1) 消防職員及び消防団員の暑さ対策のため、送風ファン付き空調服や送風ファン付きヘルメット等の導入・着用を検討してはどうか	

<p>3 ごみの減量化とリサイクル推進について</p>	<p>1 令和5年10月からプラスチックの回収方法を変更したことによる効果等及び令和6年4月からごみ収集後の運搬先が西知多クリーンセンターに変わったことによるごみ収集業務への影響等について問う</p>	<p>(1) 令和5年10月からプラスチック製容器包装とプラスチック使用製品を資源用袋と一緒にに入れて回収する方法に変更したことによる効果はどうか。また、課題があればその対策はどうか  (2) 令和6年4月からごみ収集後の運搬先が西知多クリーンセンターに変わったことによるごみ収集業務への影響はどうか。また、課題があればその対策はどうか</p>	
<p>4 良好な生活環境の保全について</p>	<p>1 毎年3月から5月頃にかけて、名和地区内の一部住居地域でユスリカが大量発生している。これまで下水道の整備が抜本的な対策になると言われてきたが、当該地区においては下水道が整備された後もユスリカの発生状況は変わっていない。ユスリカ大量発生 of 現状と今後の対策について問う</p>	<p>(1) 令和6年の市内でのユスリカの大量発生による苦情、発生場所及び発生状況をどのように把握しているか  (2) これまで実施してきた対策の効果をどのように評価、分析しているか  (3) 今後の対策はどのようにしていく考えか</p>	
	<p>2 名和町寝覚の最も北東に位置する住宅地の前を流れる名古屋市が管理する用水路辺りでユスリカが大量発生する。その要因の一つとして考えられるのが、用水路への生活雑排水の流入である。そこでその周辺住宅の公共下水道への接続に関することについて問う</p>	<p>(1) 名和町寝覚の最も北東に位置する住宅地の一部世帯においては名古屋市の公共下水道に接続することになっているとのことだが、その経緯及び下水道使用料等に関する取り決めはどのようにになっているか  (2) 名古屋市公共下水道に接続する対象となっている世帯の下水道への接続状況及び下水道への接続の促進はどのようにしているか</p>	

<p>5 市営住宅について</p>	<p>1 市営住宅のうち小池・明倫・勝山住宅においては、入居時に入居者の負担で風呂釜・浴槽を設置する必要があったが、現在の入居者募集においては入居者の負担を軽減するよう改善されたとのことで、その具体的な内容について問う</p>	<p>(1) 現在の入居者募集において、風呂釜・浴槽の設置について、どのように変更したか  (2) 入居者が設置した風呂釜・浴槽の退去時の取り扱いはどのようになるか。また、風呂釜・浴槽を入居中に更新する必要が生じた場合の市の対応はどのようか</p>	
-------------------	---	--	--

質 問 者	9 加藤典子議員（日本共産党議員団）		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 親亡き後の障がい者への支援について	1 障がい者と言えば、知的、身体、精神と分類されるが、重度の障がいや障がい複数にわたると、家族が大変苦勞を強いられる場合がある。障がい者の親が高齢や病気等で世話ができなくなると、その家庭はバランスを失い家庭崩壊につながる恐れがある。そこで、親亡き後の障がい者の行く末を案じている、障がい者の家族が少しでも安心できるように、市内へのグループホームの誘致について問う	(1) 障がい者手帳を持っている市民の人数はどれだけか (2) グループホームへの入居を希望している障がい者の人数等を把握しているか (3) グループホームに入居したいが、入居しにくいケースはどのようなケースがあるか (4) 市内にグループホームを誘致する取組を進めるべきと考えるがどうか	
2 高齢者が利用しやすい健康増進施設について	1 2024年4月1日にオープンしたプールとトレーニングジムを備えたアクアマリンプラザについて、利用料金が高くて行けないという声がある。しあわせ村のプールの利用料は、高齢者の利用料設定がより安価である。高齢者の健康寿命を延ばし、医療費を抑制する施策として、高齢の利用者を増やすための、利用料の補助について問う	(1) アクアマリンプラザの利用料が高いという市民の意見は届いているか (2) 高齢者の健康増進のための施策として、プールやトレーニングジムの必要性をどのように考えているか (3) アクアマリンプラザの利用を促す視点が必要と考えるが、高齢者への施設利用料の補助を検討すべきではないか	

<p>3 会計年度任用職員の任用について</p>	<p>1 会計年度任用職員は2020年に地方公務員法の改正に伴い、新たに設けられた非常勤職員である。会計年度任用職員制度に伴い、在職期間に応じた単価変更の制度、特別休暇が取得できるようになったり、勤務形態によってはボーナス支給されるようになった。しかし、賃金は最低賃金に近い状態である。人事院勧告による賃上げだけでは暮らしはよくなりえないと考えるため、将来が不安定な会計年度任用職員を減らし、正規職員の採用を増やす考えについて問う</p>	<p>(1) 正規職員及び会計年度任用職員の人数はどれだけか  (2) 正規職員と会計年度任用職員の処遇の差異は、将来の生活保障への影響が大きいことから、将来が不安定な会計年度任用職員はできる限り減らし、正規職員の採用を増やすべきではないか</p>	
	<p>2 保育園では会計年度任用職員に頼るところが多くある。早朝保育、延長保育、特別支援保育、乳児保育等、保育のメニューを増やすたびに会計年度任用職員が増え、正規採用保育士よりも多く働いている。仕事内容は保育補助としているが、責任の所在が違うだけで労働自体は重いものであり、また、フルタイムに近い時間で勤務する会計年度任用職員の中には、正規職員を希望する方も少なくないと聞く。そのため、会計年度任用職員で補充している人員を正規職員に切り替えることについて問う</p>	<p>(1) 育児休業の欠員が1年以上の長期にわたる場合は、正規職員を補充することが必要と考えるがどうか  (2) 特別支援保育は、成長の見守りに継続性が必要なため、雇用が不安定な会計年度任用職員よりも、正規採用保育士での保育が望ましい。そのため、欠員が生じた場合、正規採用保育士で補充すべきと考えるがどうか  (3) 正規採用保育士の募集人数そのものが、保育現場の要望に対して少な過ぎるのではないか</p>	

質 問 者	10 坂 ゆ か り 議 員 （日本共産党議員団）		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 高齢者虐待防止体制について	1 2006年に高齢者の尊厳の保持、権利利益の擁護に資することを目的とした「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）」が施行されて17年が経過した。高齢者虐待防止法に基づく実態調査においては、相談・通報件数及び虐待判断件数とも高止まり状況が続いている。本市における高齢者虐待防止体制の充実について問う	(1) 本市における高齢者の虐待相談・通報件数の直近の推移はどのようなか。また、そのうち養介護施設従事者等によるものと養護者によるものの割合はどのようなか (2) 虐待対応の中で、被虐待者との分離保護に備えた居室確保はどうしているのか (3) 高齢者虐待を受けた高齢者の財産管理、日常生活における手続及び契約の支援のための成年後見制度の市町村長申立の件数はどのようなか	
2 学校施設の暑さ対策について	1 2024年の夏は、夏休みが始まる前からお盆を過ぎても、連日のように熱中症警戒アラートが発表された。中学校体育館のエアコン設置は、全6校が完了するのに3年間を要したが、小学校で同じペースで設置していくと6年間かかる計算となる。緊急に設置することが求められるが、市の見解を問う	(1) 小学校体育館のエアコン設置について、緊急に設置するべきと考えるが、どのような検討がされているか	

<p>3 戦争遺跡の保存活用について</p>	<p>1 戦後79年が経過し、戦争体験者が減っていく中で、戦争を伝え、平和について考えるための戦争遺跡の役割が大きくなっていると考え。名和町に残る太佐山高射砲陣地跡の保存活用について問う</p>	<p>(1) 市内に残る全国的にも希少な戦争遺跡を周知し、多くの方に興味をもってもらう方法として、太佐山高射砲陣地跡の調査の過程や遺跡の様子を映像化してはどうか  (2) 太佐山高射砲陣地跡を見学できるような遺跡とするには、現地を案内するボランティアガイドを今から育成していくべきではないか</p>	
<p>4 平和行政について</p>	<p>1 2025年は戦後80年に当たることから、戦争を知る世代が少なくなる中で、戦争の記録と記憶を伝え、平和の大切さを継承するための、本市の平和行政について問う</p>	<p>(1) 戦後80年の記念事業をどのように行おうと考えているか。また、多くの人に関わることで次世代に継承することにつながると考えるが、平和に関心のある個人や団体に呼びかけて記念事業に取り組んではどうか</p>	
<p>5 降下ばいじん対策について</p>	<p>1 2024年からスタートした東海市第7次総合計画における大気汚染、降下ばいじんを低減するための施策について問う</p>	<p>(1) 降下ばいじん量について、5年後は3.2t/km<sup>2</sup>・月、10年後は2.9t/km<sup>2</sup>・月にめざそう値が設定されているが、どのような根拠から減らせると考えているか  (2) 単位施策の「大気汚染、降下ばいじんを低減する」の成果指標では、降下ばいじん量の不溶解性成分量を新たに追加したが、具体的な指標の算出方法はどのようなか</p>	

質 問 者	11 村 瀬 進 治 議 員 (子どもたちに青い空)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 若者が集える場所づくりについて	1 本市には、高校が3校と大学が2校あり、多くの若者が日々市内で活動しているが、若者が集える場所があまりにも少ないと感じることから、まちの活気につながるような若者が集える場所を設けることについて問う	(1) 現在の本市で活動する若者の人数に対して、十分な活動の場を提供できていると考えているか (2) 芸術劇場周辺で多くの若者がダンス等を楽しむ姿を見るが、活動環境の面から芸術劇場1階ロビー付近に新たに自由に活動できる場所を設ける考えはいかにか	
2 市南西部における降下ばいじん被害について	1 昭和41年から被害を被っている市南西部における降下ばいじんは、誰もが認める局所限定型公害であると考えますが、責任の所在と住民に対する対応等について問う	(1) 市南西部の住民を中心として、多くの市民が降下ばいじんの被害を長年にわたり受けており、安心安全な生活を守るべき立場の市として、責任の所在をどのように考えているか (2) 誰も責任を取らない現状であるため、市が直接的に該当する住民に対し、救済措置を講じることが必要と考えるがいかにか	
3 ごみ指定袋制度について	1 平成7年から実施されているごみ指定袋制度は当初から多くの不満があったにもかかわらず、市民の意見も十分に反映させず、可燃用袋が年間数十万枚も購入されている状況を放置していたため、インターネットオークションやバザーでも本市のごみ指定袋が売買される事態が生じているが、その原因及び対策等について問う	(1) 本市のごみ指定袋がインターネットオークション等で売買されていたが、その原因及び対策はいかにか。また、ごみ指定袋種別間の等量交換の実施は、今回の問題の解決策の一つとして、非常に有効であると考えますが、次回のごみ指定袋配布から実施する考えはいかにか	

<p>4 中学校屋内運動場の空調機設置について</p>	<p>1 令和6年度の事業実施で市内中学校屋内運動場にプロパンガス方式の空調機設置が完了するが、十分な現場調査が行われずに動力方式や設置方法が選択され、より補助率の高い文部科学省の補助金が活用されない等、多くの課題があったと考えることから、市の考え等について問う</p>	<p>(1) 中学校屋内運動場の空調機設置について、事業実施に当たり、動力方式、設置方法及び補助金の選択における課題の認識はいかに  (2) 災害時等を考慮して、今回設置した空調機に更なる落下防止等の対策を実施する必要性はいかに</p>	
<p>5 高横須賀町城山地区の道路照明について</p>	<p>1 高横須賀町城山地区には、道路幅8メートルの道路があり、約200メートルの区間に電柱が4本立っている。この道路は、交通量が多く、事故の危険性が高いため、道路照明の設置について問う</p>	<p>(1) 長年にわたり再三求めている道路照明設置の要望に対し、明確な回答ができない理由はいかに  (2) 交通量等が大きく減少することなく依然として事故の危険性が高い当該道路に道路照明を設置する必要性は、非常に高いと考えるがいかに</p>	
<p>6 投票所及び期日前投票所について</p>	<p>1 令和5年2月に行われた愛知県知事選挙における本市の投票率が36.19%と近隣市と比較しても低い数値であったが、新たな期日前投票所の設置や投票所の見直し等、投票率の向上につながる対策が行われていない。次の選挙に向けて投票率の向上につながる投票環境の改善を実施する考えについて問う</p>	<p>(1) 有権者数が約460人の地区には投票所があり、有権者数が約2,300人の中ノ池地区には、現在も投票所がないが、このような不平等な投票環境が投票率に悪影響を与えていると考えるがどうか  (2) 南北に長い本市において、バランスよく期日前投票所を設置することは、投票率の向上に大きく寄与すると考えることから、今後実施する考えはいかに  (3) 投票所の指定等を決定する選挙管理委員会の委員に対し、直接要望するため、面会を求めているものの、長年にわたり拒否されているが、今後の対応はいかに</p>	